

ゆめ・まち・みらい

vol.41

阪急阪神ホールディングスグループ社会貢献活動

「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」グループ従業員向け情報誌 [2019年春号(年4回発行)]



ぜひご家庭でも
お読みください

阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト

10周年!

- 阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト ヒストリー
- ゆめ・まちプロジェクトに届いた声
- グループ従業員のボランティア活動レポート
- 阪急阪神 未来のゆめ・まち基金 助成対象団体レポート
- 第10回 助成対象団体決定のご報告



ソーシャルグッズ
読者プレゼント 詳しくは
裏表紙へ

阪急阪神ホールディングス グループ

こちら事務局

ポイントがつなぐ社会貢献の輪「社会貢献ポイント制度」 2018年活動報告&ポイント交換のお知らせ

グループの従業員やOBの皆さまの、地域・社会への貢献活動を応援する社会貢献ポイント制度。2018年もたくさんのご協力をありがとうございました!

参加会社 **71**社(前年比 +1社、△1社)

会員数 **2,478**人(前年比 +225人)

ポイント付与数 **15,443**ポイント(前年比 +162ポイント)
※活動期間2018年1月~12月

ポイント交換数 **5,886**ポイント(前年比 +1,334ポイント)
※内訳:市民団体への寄付1,045ポイント
六甲山に植樹する苗木381ポイント
フェアトレード商品への交換4,460ポイント

六甲山への植樹本数 **11**本
※六甲砂防事務所への寄贈(治山計画に基づく植樹計画への提供)

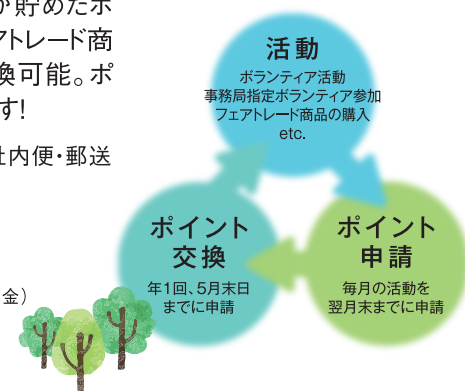
ポイント制度会員の皆さまには、5月上旬頃に
残高通知書をお届けします。皆さまが貯めたポ
イントは1ポイント10円相当で、フェアトレード商
品や、市民団体への寄付などに交換可能。ポ
イント交換のご申請をお待ちしています!

申請方法 申請書をメール・グループ社内便・郵送
などで事務局まで提出

申請期間 5月31日(金)事務局必着

交換メニュー A.市民団体への寄付
(阪急阪神 未来のゆめ・まち基金)
B.六甲山に植樹する苗木
C.フェアトレード商品
(同封の商品リストより選択)

ポイント制度の仕組み



ポイント交換商品の一部をご紹介します!

40ポイント(400円相当)

フェアトレードクッキー

卵を使用せず
に手焼きされ
た、素朴な味
わいのクッキー
です。



60ポイント(600円相当)

フィリピン・ドライマンゴ

フィリピンの太
陽の恵みをたっ
ぷり浴びた無
添加・無着色の
ドライマンゴ。



150ポイント(1,500円相当)

フェルトキーカバー

フェルトででき
たうさぎとねずみ。
とっても愛らし
い表情のキーカ
バーです。



《ご報告》書き損じハガキ回収結果 74社232拠点で回収にご協力いただき、過去最高の寄付額に!

ハガキの回収にご協力いただいた従業員の皆さま、回収箱の設置や
従業員への周知にご協力いただいた各社担当者の皆さま、ありがとう
ございました。皆さまからのお気持ちを切手に換え、公益社団法人
セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンに届けました!

寄付額: **270,622円 相当** (回収枚数:ハガキ4,406枚、未使用切手142枚)
平成30年7月豪雨(西日本豪雨)で被災した地域の子ども達の支援に役立てられます。



阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト事務局

(阪急阪神ホールディングス 人事総務室 総務部 社会貢献担当)

shakai@hankyu-hanshin.co.jp

TEL: 06-6373-5086 FAX: 06-6373-5174

URL: <https://www.hankyu-hanshin.co.jp/yume-machi/>

※グループ従業員向けページの「ユーザー名」、「パスワード」は**8984**です。



ソーシャルグッズ 読者プレゼント



Plants Rock
カクタス



ゆめ・まち同様
大事に育てて
くださいね♪

石そっくりのポットで育てる サボテンの栽培キット

カクタス(サボテンの英名)を種から
育てる楽しさを味わってみませんか?
見た目はもちろん、手触りや質感に
もこだわってつくられた陶器製の
ポットは本物の石そっくり!お部屋に
あると自然を身近に感じられます。
種・培養土・説明書がセットになっ
ているので、届いたその日からすぐ
始められます。発芽したばかりのサ
ボテンのユニークな形状や、ゆっく
り大きくなる様子を見ていると、き
っとどんどん愛着がわいてきますよ。

価格/702円(税込)
販売/聖新陶芸株式会社
URL/<http://seishin-tougei.com/index.html>
※ポットの色・形はお任せください。

ご希望の方は下記事務局までメールでお申
込みください。メール件名を「サボテンプレ
ゼント希望」とし、本文に「氏名」「所属会社・
部署名」「送付先の住所・電話番号」「ゆ
め・まち・みらいの感想」を明記してください。

応募締切:2019年5月31日(金)

編集後記

ゆめ・まち10周年を迎え、立上げから関わっ
てきた身として感慨深いです。これもとえに
グループ各社・従業員の皆さまのご協力の賜
物。社会貢献は継続が力なので、これか
らもよろしくお願いいたします!(相良有希子)

今号でゆめ・まち基金の第10回助成対象団
体をご紹介します。これからの沿線
様々な社会課題に取り組んでいる市民団体
を応援しますので、従業員の皆さま、
ぜひお力をお貸し下さい!(福田和弘)

「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」とは
「未来にわたり住みたいまち」づくりをめざし、「環
境づくり」と「人づくり」の分野で、グループ各社の
社会貢献活動の推進、市民団体の支援、従業員の
ボランティア活動の応援の3つに取り組む当
社グループの社会貢献活動です。

阪急阪神 ゆめ・まち

検索

これからも「未来にわたり住みたいまち」づくりを皆さまと一緒に

「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」はおかげさまで10周年を迎えることができました。10年の歴史を振り返ると、グループ各社、従業員、市民団体、お客さまなど、たくさんの方々がプロジェクトに関わってくださり、一人ひとりの気持ちが積み重なって、活動が広がってきたことがわかります。これからも、皆さまと一緒に、「未来にわたり住みたいまち」をつくることをめざして、プロジェクトを一步ずつ着実に進めていきたいと思っておりますので、末永くよろしくお願い申し上げます。



阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト ヒストリー

これまでの「ありがとう」と これからの「よろしく」と。

「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」は2019年4月で10周年を迎えました。これまでのプロジェクトの活動を振り返り、ご協力いただいたグループ各社や市民団体、従業員の皆さまに感謝の気持ちをお伝えすると共に、今後もプロジェクトの発展にご協力をお願い申し上げます。



2015年
9月

阪急阪神
ホールディングス
グループへの
好感度UPへ!

インターネットでのアンケートを通じて、当社グループに対する好感度を調査。ゆめ・まちプロジェクトを認知する層ほど、当社グループへの好感度、阪急阪神沿線への居住意向が高くなるなどの結果に!

2013年
3月

「社会貢献ポイント
制度」参加者
1,000人突破!

個人が行うボランティア活動や、事務局指定の活動への参加等に対して、ポイントを付与し、従業員の社会貢献活動を応援する制度。ポイントは年1回、市民団体への寄付、六甲山へ植樹する苗木の寄贈、フェアトレード商品に交換できる。



NPO法人 MerryTime
(2012年度助成団体)

2012年
3月

「阪急阪神 未来の
ゆめ・まち基金」
寄付額
10,000,000円
突破!

プロジェクトの重点領域である「環境づくり」や「人づくり」を行っている阪急阪神沿線の市民団体を支援する「ゆめ・まち基金」。グループ従業員から寄付を受け、その寄付額と同額を当社からも上乗せし、市民団体を助成している。

2010年
8月

「阪急阪神 ゆめ・
まちチャレンジ隊」
スタート!

未来のまちの担い手となる次世代の育成をめざし、夏休みに小学生が鉄道、スポーツ・レジャー、ホテル等のグループ各社の仕事や施設を体験するキャリア教育プログラムをスタート。



2009年
4月

「阪急阪神
未来のゆめ・まち
プロジェクト」
スタート!

グループ各社の社会貢献活動に協力する「認定・促進制度」、従業員の募金を基に市民団体を支援する「阪急阪神 未来のゆめ・まち基金」、従業員・OBのボランティア活動を応援する「社会貢献ポイント制度」を3つの柱として、「未来にわたり住みたいまち」づくりをめざす。

NOW

2019年
4月

グループ各社の
社会貢献活動
「認定・促進制度」
100件突破!

グループ各社の社会貢献活動が100件に!今後もグループ全体で力を合わせて「未来にわたり住みたいまち」づくりを進めていく。



1000000人のキャンドルナイト
@OSAKA CITY

2018年
1月

「第8回キャリア
教育アワード」
大賞受賞!

小学生を対象にしたキャリア教育プログラム「阪急阪神 ゆめ・まちチャレンジ隊」と「阪急ゆめ・まち わくわくWORKプログラム」が、経済産業省主催の「第8回キャリア教育アワード」で経済産業大臣賞と、最高位の大賞を受賞。



認定NPO法人 ノーベル
(2017年度助成団体)

2018年
3月

「阪急阪神 未来の
ゆめ・まち基金」
による助成
100団体突破!

これまで、支援してきた市民団体が、100団体を超え、111団体に。資金面だけでなく、広報面での支援を通じて市民団体との協働を深め、よりよいまちづくりをめざす。



阪急ゆめ・まち わくわくWORK
プログラム

2016年
6月

チャレンジ隊
応募人数
20,000人突破!

全体プログラムの平均応募倍率が約8倍の人気イベントに。また、文部科学省主催の「平成28年度青少年の体験活動推進企業表彰」で審査委員会特別賞を受賞するなど外部からの評価も高まる。



2017年
8月

「阪急阪神
ゆめ・まち
ソーシャルラボ」
をスタート!

「未来にわたり住みたいまち」をつくりたいという想いを同じくする市民団体やグループ各社等と協働で行うお客さま参加型の共感創造の取組み。阪急西宮ガーデンズや駅でのワークショップ・イベントを通じて、身近なテーマから社会課題の啓発をめざす。



グループ従業員の ボランティア活動レポート

従業員・OBの皆さまの参加するボランティア団体に、阪急阪神ホールディングスが上限3万円を支援する「ゆめ・まち「ええこと」応援団」。昨年度の支援先と、参加従業員・OBの方のコメントをご紹介します。

2019年度
vol.1

初申請の3名を
ピックアップ!!

三田ラグビークラブジュニア/三田市

■ 阪急阪神ホールディングス 田口大助さん

子ども達が健康で
明るく楽しく活動で
きるラグビークラブ
をめざします。

用具購入や練習場
使用料、合宿遠征
費などに支援金を
使用しています。



ローズ18 J.S.C/茨木市

■ 阪急電鉄 田畑浩之さん

野球の練習や試合を通して子ども達の健全な
育成を支援しています。

支援金で地域の野球大
会に初参加。活動の範囲
が広がり感謝しています。



中寺小学校おやじの会/姫路市

■ 阪急電鉄 前田雅敏さん

「父親」も積極的に地域の
子どもに関われる窓口です。

地域見守り活動の一環として、学区内の父親を中心に結成。「着衣水泳」など、体を動かしたり強い力が必要なイベントを企画・実施しています。学校主催のPTA活動は「母親がするもの」というイメージが強く、父親が地域の子ども達と接する機会がありませんでしたが、この会をきっかけに子ども達が顔を覚えてくれるようになりました。知らない大人は怖いけれど、「おやじの会のお父さん」なら大丈夫! 今後も地域内でのつながりを密にし、誰もが子育てに参加できるよう、活動を続けたいと思います。



我が子でなくても叱る! 寝る!
地域全体で子ども達を見守ります。

名和SUNDEVILS/尼崎市

■ 阪神電気鉄道 玉沖名穂子さん

バスケットを通じ礼儀やスポー
ツマンシップを身につけます。

枚方牧野シャインズ/枚方市

■ 阪急バス 木村敬さん

新しいユニフォームをつくる
費用の一部に充てました。

日本ボーイスカウト神戸第37団/神戸市

■ 阪急阪神ホールディングス 和田等さん

垂水区を拠点にキャンプなど
野外活動を実施しています。

千里南丘少年野球部/豊中市

■ 阪急コンストラクション・マネジメント 善入真一さん

支援金で出場した大会経
験は、部員の大きな自信に!

ヤング神戸サンダーイーグルス/神戸市

■ 阪急電鉄 依藤佐登美さん

防球ネットを購入。子ども達
の安全を守っています。

住吉台学びの会/篠山市

■ 阪急電鉄OB 梶武夫さん

支援金を児童の学習教材
費の一部に使用しました。

上ヶ原南小学校ミニバスケットボール部/西宮市

■ 阪神電気鉄道 黒川浩二さん

光る汗、燃える瞳、子ども達が
輝く瞬間に奇跡が起こります。

皆さんのボランティアを
応援します!
ご応募お待ちしております!

「ゆめ・まちええこと」応援団
2019年度応募受付中! 2019年5月31日(金) 締切

グループ従業員・OBの皆さまが携わる地域の「ええこと(=ボランティア)」を
支援することで、「未来にわたり住みたいまち」づくりを応援します。

従業員・OBが活動する
ボランティア団体を3万円まで支援!

「地域環境づくり」・
「次世代の育成」の活動資金に!

※1団体あたり3万円上限(総額150万円まで。当社支援実績が5回以上ある団体は1万5千円上限。応募多数時は抽選)※事務局による審査を経て、7月中旬までに結果をご連絡します。※団体代表と当社グループ従業員・OB連名で申請書に記入・捺印のうえ、ゆめ・まちプロジェクト事務局まで原本をご送付ください。

申請書のダウンロード・詳細はwebで <https://www.hankyu-hanshin.co.jp/yume-machi/group.html>
([「ユーザー名」]、[「パスワード」]は8984)

ゆめ・まちプロジェクトに届いた声

これまでの活動のなかでお客さま、市民団体、グループ従業員の
皆さまから届いたメッセージを一部ご紹介します。

お客さまからの



メッセージ

- 今後も子ども達に夢を抱かせる試みを続け、沿線地域に根差した、まちを発展させる良いプロジェクトとなることを期待します。(お客さまWEB調査より)
- いろいろな活動が行われていると知り、感動しました。このプロジェクトへの共感の輪が大きく広がっていくことを願っています。(お客さまWEB調査より)
- 阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクトについては以前から知っていましたが、取組み内容も充実していて、表に見えれば見えるほど自分の住むまちが好きになり、引越すとしても阪急・阪神沿線で選ぼうという気持ちになります。(お客さまWEB調査より)

- いろいろな経験を子ども達にさせてあげることで、興味が広がり、さらに自分にとってのより良い未来を切り開いていける取組みになっていると考えます。(「阪急阪神 ゆめ・まちチャレンジ隊」応募者より)
- 子ども達が楽しく学び、働くことにとても興味を持ってもらうことができました! 楽しい授業をありがとうございました。(「阪急ゆめ・まち わくわくWORKプログラム」参加小学校より)
- 身近なことから社会貢献できることを知り、堂々と社会貢献活動に「参加している」と言えるようになりました。(「阪急阪神 ゆめ・まちソーシャルラボ」参加者より)
- とても共感出来る内容で、今後の生活に取り入れ活かしたい内容でした。参加できてとても有意義でした。(「阪急阪神 ええまちづくり隊」参加者より)

市民団体からの



メッセージ

- 広報を見た支援者が「見たよ!がんばってね!」と声をかけてくれ、多くの方に活動を知ってもらう機会になりました。(認定NPO法人 日本クリニックラウン協会)
- ボランティアの関わりが増え活動の輪が広がりました。また、スタッフも自信を持って、支援を呼びかけることができました。(NPO法人 チャイルド・ケモ・ハウス)
- 阪急阪神 ゆめ・まちチャレンジ隊の一環である、ゆめ・まちフェスティバルに6年連続出展していることが、私達の活動継続の大きな原動力となっています。(箕面里山工房)
- 里地保全や食農教育、人材研修を実施する甲山農地への水道や電気設備の設置により、活動が充実して助かりました。(NPO法人 子ども環境活動支援協会)
- 武庫川流域の自然、社会、文化環境をわかりやすい絵と文で構成した「武庫川絵本」を制作でき、次世代を担う子ども達の育成に活用できました。(武庫川がっこう)

グループ従業員からの



メッセージ

- 困っている人たちが少しでも救われていると思うと、幸せな気持ちになります。沿線のまちづくりにつながる誇らしい活動です。(阪急アドエージェンシー/男性)
- CSRの一環として、非常に重要な取組みだと認識しています。地域社会への貢献という点でこれからも期待しています。(阪急阪神ホールディングス/男性)
- 助けが必要な団体が多いかと思いますが、少しでもお役に立てればと思いますので、見つけ出してあげてください。(阪急阪神ホテルズ/女性)
- プロジェクトを通じて、グループと地域住民との「つながり」が強くなっていると思います。ささやかながら応援しています!(ライフデザイン阪急阪神/女性)
- グループ従業員が社会貢献活動について関心を持てる良い取組みだと感じています。地道な啓発活動の継続を期待しています。(阪急レールウェイサービス/男性)

皆さまからいただいたご意見を大切にしながら

「未来にわたり住みたいまち」づくりに貢献するため、これからも誠実な活動を一步ずつ進めてまいります。
今後も「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」にご協力よろしくお願い致します!

阪急阪神 未来のゆめ・まち基金 第10回 助成対象団体決定



従業員の皆さまからの募金と、阪急阪神ホールディングスからの同額上乘せ寄付によって沿線の市民団体を応援する「阪急阪神 未来のゆめ・まち基金」。第10回の助成対象団体が決定しました！



●…環境づくり ●…人づくり

事業助成部門 市民団体の取り組み特定の事業の立ち上げや遂行に関わる資金を助成。1団体あたり最大100万円／年を助成。(最長3年間申請可) ※地域は事業の主な実施場所

- | | |
|---|--|
| <p>①一般社団法人 セーフティネットリンケージ／大阪市他
ICTを活用した多世代で見守り合えるまちづくりの関西展開</p> <p>②一般社団法人 タウンスペースWAKWAK／高槻市
地域住民の声を反映したコミュニティの再生</p> <p>③NPO法人 チャイルド・ケモ・ハウス／神戸市他
重い病気の子どもと家族の多様な支援をコーディネートできる人材育成</p> | <p>④NPO法人 寺子屋プロジェクト／京都市他
魅力的なプログラミング体験の提供と開発教材のオープンソース化</p> <p>⑤認定NPO法人 D×P／神戸市他
定時制高校におけるつながる場づくりと就職サポート</p> <p>⑥六甲山を活用する会／神戸市他
六甲山における自然体験プログラムの自主運営チームづくり</p> |
|---|--|

団体助成部門 市民団体の活動理念や実績全般を評価し、使途を問わずに助成。1団体あたり50万円を助成。 ※地域は団体の事務所所在地

- | | |
|---|---|
| <p>⑦一般社団法人 祇園祭ごみゼロ大作戦／京都市
祇園祭宵山における資源の分別回収・減量活動</p> <p>⑧NPO法人 なごみ／西宮市
多世代で行う地域共生のまちづくり</p> <p>⑨髭の渡し花咲き会／尼崎市
コスモス園開催を通じた環境改善</p> <p>⑩六甲アイランドを美しい街にする会／神戸市
定期清掃や花壇の手入れによる環境整備</p> <p>⑪NPO法人 関西子ども文化協会／大阪市
子ども達を取り巻く様々な課題に対する「子どもの権利」の保障</p> <p>⑫キッズファームin京都大原／京都市
「畑から食卓まで」の実体験を通じた食育活動</p> | <p>⑬神戸・灘おもちゃの病院／神戸市
おもちゃの修理を通じたモノを大切にすることの心育</p> <p>⑭NPO法人 しぶたね／大東市
重い病気をもつ子どものきょうだいの支援</p> <p>⑮たてしまアートプロジェクト実行委員会／神戸市
高校生のアート体験・地域貢献の機会提供</p> <p>⑯NPO法人 日本子ども支援協会／奈良市
里親制度の全国的な啓発および支援</p> <p>⑰ひょうご自然教室／神戸市
自然観察会を通じた子ども達の環境への関心向上</p> <p>⑱琵琶湖疏水アカデミー／京都市
小学校における琵琶湖疏水を通じた地域学習支援</p> |
|---|---|

秋には
助成報告会を
実施します。
詳細は
お楽しみに！

series
97

もう一度、取り戻そう！
自分の人生の「自由な選択肢」

きみの可能性を
信じてる。



「TOB塾」の名称は「Think Outside the Box」から。「型にはまらず、常識を打ち破ろう」という意味が込められている。

一般社団法人 new-look

T E L : 0798-56-7139
U R L : <http://www.new-look.jp/>
事務所：西宮市

「学校と合わない」「家庭の事情」など、何らかの理由で不登校になったり、高校を中退することも達は年間約5万人以上もいるという。彼らが直面しがちなあらゆる困難に立ち向かえるよう、さまざまな支援をしているのが「new-look」だ。

「もう一度学びたい!」という気持ちを後押しし、高卒認定などの資格取得や大学・専門学校への進学、就職をサポートする『TOB塾』を運営。学力向上はもちろん「学校を飛び出してもやり直せる」という自信や意欲も育てている。また、行き場がなく夜

の街をさまよう少年少女から現状をヒアリングする「ナイトクルージング」を実施。この夜回り活動を通して、困ったときにいつでも相談できる場があることを知ってもらおう。そのほか、中退者の雇用や経済事情の厳しさを知り、ナイトワーカーのための訪問学習サービスやセカンドキャリアの確保などにも力を注いでいる。

代表者の山口真史さん自身も、高専中退の経験を持つ。だからこそ気持ちに寄り添い、子ども達が胸を張って人生の再スタートを切れるよう、社会復帰への道筋を作り続けている。

series
98

みんなで守ろう、育てよう！
豊かな自然と大事な“いのち”

生き物や植物に触れ、自然の中で暗くなるまでたっぷり遊ぶことも達の風景は今昔のこと。現代では都市化が進み、周囲に自然が少なくなり、子ども達は自然に触れ合う機会が減ってしまった。しかし、昔と変わらず今の子ども達も生き物や泥土に触れることが大好き!

「すいた体験活動クラブ」では主に小学校の校庭の一角を利用して田んぼや畑をつくり、1年を通して子ども達が自然との関わりや作物の成長を学べる体験授業を実施している。また、身近な生き物達が自然な環境で生息できる「ビオトープ」を、子ども達とともに土を掘り、水を引いて一から製作。自然の生態系がどのように成り立っているのかを、子ども達自身が見て・触れて・確かめながら学んでいる。

幼少期に、自然と人間のつながりや“いのち”の尊さを意識できる体験を重ねることはとても大切。「豊かな自然と環境を守るのは自分達の使命である」と子ども達が楽しみながら感じてくれることを願い、活動を続けている。

NPO法人 すいた体験活動クラブ

T E L : 06-6832-6148
E-mail : sy-akao@hera.eonet.ne.jp
U R L : <http://sui-taiken.seesaa.net/>
事務所：吹田市



「田植え」を体験することで農家の大変さを知り、感謝の気持ちが芽生える。秋には稲を刈り、自分達が育てたお米を食べる。



泥だらけの
笑顔だらけ。